

新医学系指针对応「情報公開文書」改訂フォーム

## 研究協力をお願い

昭和大学病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

昭和大学病院における75歳以上の大腸癌 Stage III に対する補助化学療法の実状調査

### 1. 研究の対象および研究対象期間

2012年1月から2016年12月までに昭和大学病院で手術を受け、術後病理組織診断で大腸癌・直腸癌ステージIIIと診断された方

### 2. 研究目的・方法

大腸癌治療ガイドライン2019において、術後病理組織診断でステージIIIと診断された症例に対して、再発を抑制し、予後を改善する目的で、補助化学療法の導入が推奨されています。

一方で75歳以上の後期高齢者におけるステージIII大腸癌（結腸癌・直腸癌）に対する補助化学療法の導入の実状並びにその有用性に関する報告は多くありません。今回、診療録を用いて2012年1月から2016年12月までに昭和大学病院で手術が行われた75歳以上のステージIII大腸癌（結腸癌・直腸癌）患者さんを対象として術後化学療法の導入の実状を後方視的に調査し、その有用性を検討します。

本研究は学術研究であり、昭和大学病院に入院中・退院後の患者さんのデータを利用します。取得した情報は、本研究者間のみ情報を共有します。診療情報の利用に伴う同意取得の方法：院内掲示又はホームページによるオプトアウトを行います。研究概要（研究目的・調査内容等）を適切に通知・公開します。診療録情報の利用について拒否をすることも可能です。

### 研究期間

昭和大学医学研究科 人を対象にする研究等に関する倫理委員会承認後、病院長の研究実施許可を得てから2026年12月まで

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

2012年1月から2016年12月までにR0切除が行われたStage III 大腸癌（結腸癌・直腸癌）の患者さんを対象として、患者年齢、性別、手術日、化学療法の導入の有無、選択された化学療法の種類、再発の有無、生存期間、転帰を調査項目とします。

**4. お問い合わせ先**

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学病院外科学部門消化器一般外科学講座

氏名：大野 浩平

住所：東京都品川区旗の台1-5-8

電話番号：03-3784-8541

研究責任者：

所属：昭和大学病院外科学部門消化器一般外科学講座

氏名：大野 浩平